

# 2019年度食と農の総合研究所 研究プロジェクト申請書

申請日：2018年 月 日

<b>研究代表者</b>	氏	印	所属	
	名		職名	
			E-Mail	@
<b>研究課題</b>	日本語			
	英語			

<b>研究種別</b>	<input type="checkbox"/> 共同 <input type="checkbox"/> 個人
-------------	---

<b>研究組織</b>				
氏名	所属・職名	現在の専門	役割分担	*エフォート (%)
			研究代表者	

\*エフォートとは、研究者の年間の全仕事を100%とした場合の当該研究の実施に必要とする時間の配分率 (%) をいう。なお、「全仕事時間」は研究活動の時間だけでなく、教育活動等を含めた実質的な全仕事時間であることに留意してください。

<b>研究経費(概算)</b>				
研究期間全体の経費を記入してください (千円未満は切り上げて記入してください)。 2019年度分については、研究経費(詳細)欄にも記入が必要です。				
	年度	2019年度	2020年度	総計
総計(千円)				
使用内訳(千円)	用品費			
	消耗品費			
	資料図書費			
	印刷製本費			
	郵便費			
	出張旅費			
	交通費			
	業務委託費			
	支払手数料・報酬			
	兼務職員費			
	謝金			
	備品費			

\*この1枚の頁におさめてください。

## 研究目的

本欄には、研究の全体構想及びその中で本研究の具体的な目的について、適宜文献を引用しつつ記述し、特に次の点については焦点を絞り、具体的かつ明確に記述してください。

- ① 研究の学術的背景（本研究に関連する国内・国外の研究動向及び位置づけ、本研究所の研究プロジェクトに応募することへの意義、応募者のこれまでの研究成果を踏まえ着想に至った経緯、これまでの研究成果を発展させる場合にはその内容等）
- ② 研究期間内に何をどこまで明らかにしようとするのか
- ③ 当該分野における本研究の学術的な特色・独創的な点及び予想される結果と意義

**研究目的（概要）** ※ 当該研究計画の目的について、簡潔にまとめて記述してください。

## 研究計画・方法

本欄には、研究目的を達成するための具体的な研究計画・方法について、適宜文献を引用しつつ、焦点を絞り、具体的かつ明確に記述してください。複数年にわたる計画の場合は各年度の計画についても簡単に記述してください。また、研究が当初計画どおりに進まない時の対応など、多方面からの検討状況について述べるとともに、研究計画を遂行するための研究体制について、共同研究者とともに進める研究計画である場合は、研究代表者、共同研究者の具体的な役割（図表を用いる等）、学術的観点からの研究組織の必要性・妥当性及び研究目的との関連性についても述べてください。

**研究計画・方法（概要）** ※ 研究目的を達成するための研究計画・方法について、簡潔にまとめて記述してください。

\*この1枚の頁におさめてください。

## 今回の研究計画を実施するに当たっての準備状況及び研究成果を社会に発信する方法

本欄には、次の点について、焦点を絞り、具体的かつ明確に記述してください。

- ① 本研究を実施するために使用する研究施設・設備・研究資料等、現在の研究環境の状況
- ② 共同研究者がいる場合には、その者との連絡調整状況など、研究着手に向けての状況
- ③ 本研究の研究成果を社会等に発信及び還元する方法等

## 研究経費の妥当性・必要性

本欄には、「研究計画・方法」欄で述べた研究規模、研究体制等を踏まえ、次頁以降に記入する研究経費の妥当性・必要性・積算根拠について記述してください。

**研究経費（詳細） 2019年度分について記入してください。**

千円単位で記入してください。千円未満は切り上げて記入してください。

形態科目	予算要求額(千円)	内容・積算基礎（単価×数量）	具体的内容（使途等）
用品費 (1万円以上 20万円未満)			
消耗品費 (1万円未満または 耐用年数1年未満)			
資料図書費			
印刷製本費			
郵便費			
出張旅費			<出張者名を明記、海外出張の場合は出張先および泊数も明記>
交通費 (研究会などの招聘研究者の国内移動に限る)			
業務委託費			
支払手数料・報酬			
兼務職員費			
謝金			
備品費 (20万円以上) ※備品費は研究経費合計の90%以下であること			
その他			
合計		千円	

\*この1枚の頁におさめてください。

## 研究業績

本欄には、研究代表者及び共同研究者が最近5カ年間に発表した論文、著書、産業財産権、招待講演のうち、本研究に関連する重要なものを選定し、現在から順に発表年次を過去にさかのぼり、発表年（暦年）毎に線を引いて区別（線は移動可）し、通し番号を付して記入してください。なお、学術誌へ投稿中の論文を記入する場合は、掲載が決定しているものに限ります。研究者毎に、現在から順に発表年次を過去にさかのぼり記入してください。

発表年  研究代表者・共同研究者 氏名	発表論文名・著書名 等 (例えば発表論文の場合、著者名、論文名、掲載誌名、査読の有無、巻、最初と最後の頁、発表年（西暦）について記入してください。) (以上の各項目が記載されていれば、項目の順序を入れ替えても可。著者名が多数にわたる場合は、 <u>主な著者を数名記入し以下を省略（省略する場合、その員数と、掲載されている順番を○番目と記入）</u> しても可。なお、研究代表者には二重下線、共同研究者には一重下線を付してください。)
2018年	
2017年	
2016年	
2015年	
2014年	

\*この頁は複数枚でも可です。

### これまでに受けた研究費とその成果等

本欄には、研究代表者及び共同研究者がこれまでに受けた研究費（所属研究機関より措置された研究費、科研費、府省・地方公共団体・研究助成法人・民間企業等からの研究費等。なお、現在受けている研究費も含む。）による研究成果等のうち、本研究の立案に生かされているものを選定し記述してください。

### 人権の保護及び法令等の遵守への対応

本欄には、研究計画を遂行するにあたって、相手方の同意・協力を必要とする研究、個人情報の取り扱いの配慮を必要とする研究、生命倫理・安全対策に対する取組を必要とする研究など法令等に基づく手続きが必要な研究が含まれている場合に、どのような対策と措置を講じるのか記述してください。

例えば、個人情報を伴うアンケート調査・インタビュー調査、提供を受けた試料の使用、ヒト遺伝子解析研究、組換えDNA実験、動物実験など、研究機関内外の倫理委員会等における承認手続きが必要となる調査・研究・実験などが対象となります。

なお、該当しない場合には、その旨記述してください。

**(研究代表者の) 研究費の応募・受入等の状況・エフォート**

本応募課題の研究代表者の応募時点における、(1) 応募中、応募予定及び受入予定の研究費 (2) その他の活動、について、次の点に留意し記入してください。なお、複数の研究費を記入する場合は、線を引いて区別して記入してください。

- ① 「エフォート」欄には、年間の全仕事時間を100%とした場合、そのうち当該研究の実施等に必要となる時間の配分率(%)を記入してください。
- ② 「応募中の研究費」欄の先頭には、本応募研究課題を記入してください。

**(1) 応募中、応募予定及び受入予定の研究費**

資金制度・研究費名 (研究期間・配分機関等名)	研究課題名 (研究代表者氏名)	役割(代表・共同の別)	2019年度の 研究経費 <small>(千円)</small>	エフォート(%)
<b>【本応募研究課題】</b> 食と農の総合研究所研究プロジェクト (2019～ ・龍谷大学)		代表		

**(2) その他の活動**

上記の応募中、応募予定及び受入予定の研究費による研究活動以外の職務として行う研究活動や教育活動等のエフォートを記入してください。

**合 計**

(上記(1)、(2)のエフォートの合計)

100  
(%)

\*この1枚の頁におさめてください。